



TOYOAKE

とよあけ

市議会だより

No.253



令和5年6月定例会



2023年
8月号

写真：新議員研修会

6月定例月議会議案等の審議結果

6月定例月議会は、6月5日から6月27日までの23日間にわたり開催し、議案21件、陳情7件などを審議しました。

※議長は採決に加わらない ○：賛成 ×：反対

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																				
		清和					市民派の会			豊政会		未来クラブ		公明党		共産党		たんぽぽ		清澄		ひまわり
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	服部龍一	毛受明宏	鷗飼貞雄	浅井たかお	こんどりのぶお	林ゆきひろ	いとつひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゅういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	
農業委員会委員の任命 (蟹井伸仁氏(沓掛町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (横山治美氏(沓掛町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (石川博正氏(沓掛町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (石川万里子氏(沓掛町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (青山みか氏(間米町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (近藤明氏(三崎町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (深谷明氏(大久伝町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (渡邊昭男氏(沓掛町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (平野敬祐氏(栄町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (青木規久範氏(栄町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業委員会委員の任命 (毛受淳一氏(阿野町)を任命、任期は3年)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工事請負契約の締結(外壁等改修工事) (二村台小学校外壁等改修工事、契約金額1億5,917万円)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市道の路線認定 (二村台1丁目地内に新たに長さ202mを市道に認定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市役所出張所設置条例の廃止 (南部公民館内にある市役所出張所を9月末で廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市地域安全ステーションの設置等に関する条例の一部改正 (南部地区安全ステーションさかえ(新栄2丁目)を廃止)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市多文化共生施策懇話会設置条例の一部改正 (機構改革に伴う課名変更による字句修正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案名 (概要)	審議結果	会派名・議員名																				
		清和					市民派の会			豊政会		未来クラブ		公明党		共産党		たんぽぽ		清澄		ひまわり
		岡島ゆみこ	青木けんじ	近藤ひろひで	服部龍一	毛受明宏	鷗飼貞雄	浅井たかお	こんどりのぶお	林ゆきひろ	いとつひろし	三浦桂司	月岡修一	中堀りゅういち	武谷としお	鈴木智和	一色美智子	郷右近修	ふじえ真理子	清水義昭	堀内ちほ	
豊明市税条例の一部改正 (地方税法等の一部改正に伴う改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
豊明市下水道条例の一部改正 (指定工事店の新規指定時と指定更新時に手数料を徴収)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第3号) (間米南部区画整理事業の補助金等総額約6億円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市下水道事業会計補正予算(第1号) (指定工事店の登録等手数料収入5万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度豊明市一般会計補正予算(第4号) (栄調理場屋根防水改修工事費約1,070万円の追加補正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度豊明市土地開発公社決算並びに令和5年度豊明市土地開発公社事業計画及び予算の報告 (土地開発公社に係る決算及び予算の報告)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																					
令和4年度豊明市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越報告 (令和4年度から令和5年度への繰越額の合計3億73万3千円)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																					
豊明市国民保護計画の変更の報告 (県の計画修正による本市計画の変更)	報告は採決を行わないので各議員の賛否はなし																					
最低賃金の大幅引上げと全国一律化、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	
住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	
地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	趣	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	
保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	
介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置をあたりまえにすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	
「1年単位の变形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	趣	趣	趣	趣	趣	-	-	-	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	-	-	趣	趣	趣	

※委員会では不採択と決した5件の陳情は、本会議で採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
 ※委員会では趣旨採択と決した2件の陳情は、本会議で趣旨採択について諮ったため、それ以外の意思表示は諮らず、「-」で表記されています。
 ※趣旨採択とは、採択に至らないものの趣旨には賛同できることです。

お詫びと訂正
 議会日より令和5年5月1日号4ページの公平委員会の委員の選任の任期に誤記がありました。
 誤 3年
 正 4年
 関係各位にご迷惑をおかけしましたこととお詫びします。



何がどのように決まったのか



総務委員会

豊明市役所出張所設置条例の廃止

①議案が提出された背景

これまで図書館に設けられていた市役所出張所の窓口が平成28年に南部公民館に移り、住民票などの発行を行ってきました。マイナンバーカードの普及率が高まりコンビニエンスストアで交付できるようになったこと、南部公民館に設置されている図書スペースなどを拡充する必要があることから、廃止が提案されました。

②主な答弁

- 南部公民館職員が兼務することは可能だと思うが、機器の保守費用等もあるので、わざわざ出張所に足を運ばなくてもコンビニエンスストアで証明書等が取れるというところを周知し、移行させていきたい。
- アンケートにてコンビニエンスストアでの交付を利用したいとの答えが約70%である。マイナンバーカードをお持ちでない方には郵送での対応も行っている。

③議案に対する主な意見

×の意見

出張所をなくすのは時期尚早ではないか。マイナンバーカード作成は個人の自由であり、機械が苦手な方もいる。市民サービスの低下につながると思う。

○の意見

図書の充実と諸経費を削減することに重点をおくべき。今後、各証明書の交付はコンビニエンスストアでの発行がスタンダードになってくる。デジタル化の推進で必ずどこかで切り替えるタイミングは来ると思う。



決 賛成多数により可決されました。10月1日より市役所出張所が廃止され、代わりにコンビニ交付では所得証明書も発行できるようになっています。

健康福祉委員会

令和5年度豊明市一般会計補正予算(第3号)

①議案が提出された背景

今回の肉付け予算のうち、所管する部分では全部で6事業、補正増額は計1,902万7千円です。家庭相談員3名の報酬上限を4月1日から上げたことによる147万1千円の増額や、内山保育園を除く計7つの公立保育園の手洗い場の蛇口の一部を自動水栓化する改修工事費720万3千円、今年10月から全国一斉での国による生活保護費の改定に伴い、電算関係委託料165万円の増額などが含まれています。

②主な答弁

- 難聴高齢者補聴器購入の助成は、両耳の聴力レベルが30~70デシベルの方が対象で、補聴器相談医の意見書を添えて申請し、購入後に助成額を支払うことを想定しています。
- 40歳未満のがん患者在宅療養費の助成は、県が3月補正で実施決定、本市も4月にさかのぼり助成を開始。
- 带状疱疹予防接種費助成は、50歳以上が対象で約540人分。ワクチンは2種類で概ね1/2補助で考えています。

③議案に対する主な意見

○の意見

補聴器購入助成は、対象者が市民税非課税世帯と生活保護世帯だけでなく、課税世帯も一部含むことはありがたい。带状疱疹は80歳までに約3人に1人が発症すると言われている。昨年12月に議会として国に意見書を提出した。市外での接種も可能とするのは評価できる。2種類のワクチンがあり発症予防効果の持続期間など丁寧な説明と、日本語が分からない方への周知や配慮もお願いしたい。

～带状疱疹ワクチンは2種類～

ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回/皮下注射	2回/筋肉注射
費用(医療機関により異なる)	約8千~1万円	約2万~2.5万円
助成額上限(概ね1/2)	4,000円	1万円×2回
対象者	50歳以上	50歳以上

決 全会一致により、原案のとおり可決しました。若年がん患者在宅療養支援は、介護サービス費の助成が受けられ、住み慣れた自宅で過ごす一助となります。

建設文教委員会

令和5年度豊明市一般会計補正予算(第3号)

①議案が提出された背景

地域の安全を守るための道路照明LED灯借上げをはじめ、間米南部土地区画整理事業補助金、山田グラウンド用地購入、境川の河川敷広場整備、(仮称) 館西公園・南館緑地整備、三崎水辺公園の調査測量設計費、福祉体育館柔道場の畳取替え、豊明中学校のテニスコート整備工事など、様々な予算が計上されました。また、市長と中学生との「話そう会」で要望のあった英語検定受験料全額補助も予算に盛り込まれました。

②主な答弁

- 間米南部土地区画整理事業の調整池は、約1万7,000立米の容量で、30年に1度の降雨確率でも対応できる設計です。
- 豊明中学校のテニスコートは、クレーコートの砂が削られ穴が空いたり、ラインが切れたりという状況です。
- 英語検定の受験料補助金は小中学生3級以上、高校生は2級以上を受験した方が対象となります。補助額は検定料全額となります。

③議案に対する主な意見

×の意見

間米南部土地区画整理事業補助金に都市計画税を充当する事は本来の使い方ではない。都市計画税は市街化区域の整備に活用すべき。山田グラウンド用地購入は、費用が高いため問題がある。

○の意見

間米南部土地区画整理事業は大変期待しています。また、テニスコートや英語検定受験料の補助など教育費関連も多数計上されており進めていただきたい。



決 賛成多数により、原案のとおり可決されました。新設・補修・整備事業が順次進んでおり、施設がより利用しやすくなります。



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について18名の議員が質問に立ちました。
その内容(要約)は次のとおりです(文責は各議員にあります)。
詳しくは各議員の欄にあるQRコードから動画をご覧ください。

こんどう のぶお 議員 おくやみ窓口の設置について



質問の趣旨

おくやみ窓口は近隣自治体では既に多く設置されており。大切な御家族がお亡くなりになると、御遺族は悲しみの中で様々な手続きをこなす必要があり、不安や負担を少しでも軽減するため、市役所の1カ所で各届出を手助けする事は、大変便利な行政サービスであります。早期設置を求めました。

答弁

現在は、死亡届を受領したときに、手続が必要な窓口名などが記載されたチラシを渡している状況です。当市においては職員が話をさせていただきながら寄り添って、手続をするように運用しておりますので、特におくやみ窓口というものを設置する予定はありません。

コメント

おくやみ窓口の案内は先進自治体の大府市おくやみ手続便覧を参考にして充実したものを作りたい。今後、まだまだ亡くなる方は増え続けます。もっと市民に寄り添う行政サービスが必要であると思います。その他、通学路の安全性についても質問しました。

いとう ひろし 議員 豊明市の未来について



質問の趣旨

本市の市街化区域は近隣市町村と比べ面積が少ないと考えるが、他市町村と比べ面積割合の状況と拡充の考えについて説明願います。都市計画マスタープランでは住居系土地利用検討地区があるが、検討内容を教えてください。商業を発展させたり、名産品の開発や名勝地の取り組みについてもお聞きいたします。

答弁

本市の市街化面積の割合は寺池・間米南部地域を含めて名古屋都市計画区域の17市町村中12番目。市街化区域の拡充については、進行中の2つの市街地整備の完結が重要で、目標人口に迫る人口増を見込んでいる。まちのにぎわいや地域経済の活性化を図り、地域の貴重な資源を保全し、魅力向上に向けて取り組んでいく。

コメント

市街化区域の開発が進まないことで地価高騰に結びついており、地価が高いため賃料も上がり、にぎわいをもたらす商業施設の出店の妨げになっていると感じます。次期の都市計画マスタープラン策定時には、名古屋岡崎線沿道に商業施設が立ち並び新都市市街地が形成できるよう都市構造の検討を要望します。

服部 龍一 議員 市内の防犯(ながら見守りの提案)について



質問の趣旨

登下校中の子どもが被害に遭う交通事故や犯罪を減らすためには、地域全体で見守り活動を行うことが効果的です。少子高齢化の進行に伴い、その担い手不足が懸念される中、一人一人が無理なくできる範囲で子どもたちや地域へ目を向けることが出来る、「ながら見守り」の具体的な提案を含めて質問をしました。

答弁

防犯活動は犯罪者が感じる「地域の目の多さ」が重要な要素であると考え、「ながら見守り」について本市も研究を行っています。紹介された物は、参加いただく方の心理的・身体的なハードルも低く犯罪を抑制する効果があると思うので、地区の方の意見を伺い支給物品を検討させていただきます。

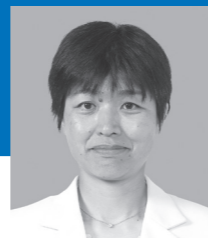
コメント

今回、東京都足立区が先進的に「ながら見守り」を実施しているので、具体的な活動を紹介しました。本市も具体的に検討していただけたことなので、大変期待しています。



(東京都足立区：ながら見守り見せる防犯グッズ)

ふじえ 真理子 議員 統一地方選挙を終えた検証と今後に向けての改善点は



質問の趣旨

①市議選投票率45.26%は過去最低。約3万人もの有権者が投票に行かない現状を、どう受け止めているか②郵便投票と不在者投票の利用状況は③選挙啓発費が過去12年間で3分の1に減っている理由は④若者の政治参加を促す活動・NPOの立ち上げなど、若者当事者が関わる仕組みと積極的な後押しが必要ではないか。

答弁

①全ての行動は経済行動。市長や議員が替わることで、税金の使われ方や生活が変わることを認識して頂く必要がある。普段の市政運営の中で市民に知って頂く努力が必要②郵便投票は12件、県指定施設での不在者投票は122件③啓発費の減はコロナ影響による④若い世代が関わる形での選挙啓発を続けていきたい。

コメント

止まらない投票率低下への危機感が薄い。なぜ投票に行かないのか・行けないのか等、年代別の実態把握と分析した上で課題ごとに対策を講じるべき。若者議会(参考：新城市)など、若者の政治参加を促す仕組みを。その他【子どもを不慮の事故から守るために】【コロナ対策の総括/記録誌の作成】を質問した。

浅井 たかお 議員 公害問題の苦情への対応はできているか



質問の趣旨

市内での不法投棄や騒音、悪臭等、様々な公害の存在は重要な問題と感じている。令和3年度、市民からの公害の苦情通報は278件と非常に多い。市内の公害の現状と公害問題の発生防止、解決にどう取り組んでいるか。また、今後の課題や対策をどう考えているかを質問した。

答弁

環境監視員によるパトロールの実施や、企業活動との調和、環境教育という啓発活動等、公害の未然防止の取り組みを行い、原因に対してどのような工夫をすれば住民の受忍可能なレベルまで解決できるかを探っていく。また住民の方と良好な関係を維持していくためには、環境配慮の企業経営をしていただく必要がある。

コメント

以前より、多くの市民から公害関連の相談があった。人口増加を望むなら、公害問題の解決は不可欠である。公害の撲滅は、住みよいまちづくり、豊明市のイメージアップの基本です。しっかり取り組んでいただくことを期待します。その他、介護サービスの問題点について質問した。

一色 美智子 議員 子育て支援について



質問の趣旨

本市では、どこよりも早く子連れ出勤ワチャが試行期間を経て5月1日より通年実施となりました。

- ・ワチャの今後について伺います。
- ・若い世代に楽しい子育てと女性活躍の両立をいかに進めるか伺います。
- ・子育て中の女性が社会とつながり、仕事を継続できるよう、行政はどのようなサポートができるか伺います。

答弁

- ・緊急一時的な措置として、柔軟な働き方の普及啓発と子ども真ん中の地域づくりが達成できるよう、適宜見直しを継続してまいります。
- ・ワチャの取組を周知し、どちらも諦めなくてよい環境にしていきたい。
- ・産業支援課、子育て支援課が協力して、商工会を通じ市内事業者に支援を展開していく予定です。

コメント

子ども真ん中社会の第一歩をこの豊明市から実現しています。今後について、企業向け、市民向けに講演会の実施、授乳服を災害時の備蓄品に加えること、祖父母手帳の配布を要望いたしました。その他に豊明市歯と口腔の健康づくり推進条例について、不登校支援の推進について質問しました。

堀内 ちほ 議員 「がん検診」についてのその後



質問の趣旨

◇令和4年度の愛知県と豊明市の「子宮がん検診」・「乳がん検診」の受診率の状況を教えてください。

◇愛知県の平均よりも検診受診率が高い豊明市ですが、さらなる受診率の向上を目指し、令和2年12月議会で「女性のがん検診」を豊明市外の医療機関で実施出来ないかと提案。現在の進捗状況を伺いました。

答弁

◇受診率は「子宮がん検診」が愛知県7.2%、豊明市12.2%。「乳がん検診」は愛知県6.9%、豊明市18.9%。

◇現在、検診は市内1カ所と保健センター会場で実施しています。ほかのがん検診と同日に受診が出来るようにするなど、受診日の確保に努め、今後も引き続き、市外の医療機関での受診を検討していきます。

コメント

2019年の統計では、日本人が「がん」と診断される確率は、ほぼ2人に1人。死亡する確率は男性26.2%と、4人に1人。女性は17.7%と、6人に1人という結果でした。

この結果をどう思われますか？早期発見をするためにも「がん検診」を受診しましょう！

林 ゆきひろ 議員 新給食センターの整備について



質問の趣旨

給食センターは老朽化が進んでおり、令和6年から令和8年に移転・集約する計画となっている。官民連携手法導入可能性調査では「民間企業が資金調達、センターの建設、維持管理、運営を行う【PFI事業方式】で進めることが望ましい」との結果が出た。これを受け、市は今後どのように取り組んでいくのか質問した。

答弁

PFIが有利との結果であり、それに沿って進めていきたい。令和6年度に事業者を選定し、7年に設計、8年に工事、9年の2学期から新しい給食センターで運営したいと考えている。用地が確定したら周辺住民への説明会を行い、ホームページでも意見を聞けるようにしていきたいと考えている。

コメント

PFI方式はコスト削減も狙いですが、コストが膨らんだ自治体もあります。また、民間企業が給食を担うことは調理や地産地消の観点から質の低下も心配です。用地や事業者が決まってからの説明ではなく、早い段階で住民と意見交換をするべきと考えます。その他、附属機関と市民参画について質問しました。

月岡 修一 議員 沓掛城址公園の安全な環境を求める



質問の趣旨

沓掛城址公園正面の階段を下りるときの安全性を高めてほしいと、以前からお年寄りや子どもを抱えたお母さんたちからの訴えがある。階段を含めた公園全体を誰もが安全に利用できるように、当局側に安全性を高める改修を要望。それに対し、どのような改修を行い、今後どのような工事などを行うのかを問う。

答弁

階段の危険性については既に指摘を受け、園内の階段3カ所に手すりをつけさせていただきました。正面の階段以外にも危険性のある階段が複数あると感じています。安全策として手すりをつけたり、階段の高さを可能ならば低くしたり、ぐらぐらしているようなところを補強したりということをしていきたいと思っております。

コメント

歴史ある沓掛城址公園でお年寄りや幼い子どもたちが事故に遭わず、安心して遊び、くつろげる公園であってほしいと願っています。その他、国道1号線からけやき通りを下りてくる自転車の危険性について質問。現地において立ち番活動等を行い、交通事故防止に努めたいとの答弁がありました。

岡島 ゆみこ 議員 有害鳥獣の捕獲や駆除について



質問の趣旨

人家や農作物に被害を与える有害鳥獣について、以下のことを伺いました。

- ①有害鳥獣の駆除対策動物は何を指しますか
- ②市民からの相談担当窓口と具体的な相談事例
- ③捕獲、駆除の方法
- ④現状の問題点と今後の課題

答弁

①市に捕獲許可権限のある鳥獣は59種類です。②農業政策課では農地・農作物被害など、環境課では家庭菜園の作物被害や屋根裏のふんなどの相談を受けています。③豊明猟友会に委託。空気銃や箱わなで駆除を行っています。④銃声が生じ、110番通報されてしまうことや、高齢化による猟友会の会員減少などです。

コメント

有害鳥獣による被害が人家や農家で相次ぎ、駆除の要望が増えています。捕獲、駆除に御協力いただいている豊明猟友会の若手会員や候補者を育てるためにも、活動日時や内容などを市の広報のみならず、SNSを活用して、より多くの方々との共有ができるよう提案しました。

青木 けんじ 議員 伝統文化、伝統芸能としての無形民俗文化財の支援について



質問の趣旨

古くから継承される伝統文化、伝統芸能の無形民俗文化財保存団体。後継育成での負担増や、経年劣化に伴う既存設備・備品類の修繕、買換えなどの課題が出ています。それに対し、支援の拡充はできないか。また、文化庁の地域伝統行事・民俗芸能等継承振興事業は活用できないかを伺いました。

答弁

地域の礎である伝統行事や民俗芸能は過疎や少子・高齢化といった社会情勢を背景に、担い手が減少し継承が困難になっています。一方で地域の活性化に資する役割も期待されるため文化庁も積極的に支援をしています。市としても教育委員会としても力を入れてやっていきたいと考えています。

コメント

人々の心を高揚させ、元気を与えてくれる様々な祭り。大切な財産である伝統文化・伝統芸能を絶えることなく継承し続けるためにも、支援が重要かと思えます。最大限の支援を願います。そのほか、自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金について質問しました。

鈴木 智和 議員

児童クラブの開所時間の見直しについて



質問の趣旨

共働き家庭等が「小1の壁」に悩まされることなく、全ての子どもが放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行う事ができるように整備が必要と考えます。共働き家庭等への教育・保育のニーズの多様化に対応すべく、保育園と児童クラブの終了時間統一が必要と考え伺います。

答弁

今年度、児童クラブに関するアンケート調査を実施する予定です。受益者負担について見直す必要があるかどうかについても検討していきます。サービスの向上と受益者負担のバランスをどのように取るかということ、アンケート調査の結果に基づいて検討したいと考えます。

コメント

児童クラブは、放課後や長期休みに適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る施設です。共働き家庭を支援するために、開所時間の延長を要望しました。ほかに、都市公園のグラウンド照明設備について質問し、中央公園ひろばへの照明設備の設置を要望しました。

郷右近 修 議員

ひまわりバスの充実について



質問の趣旨

ひまわりバスは赤字の事業と思うが、地域公共交通確保維持改善事業として国からどのくらい補助が入っているか。また、既存の民間バス会社のルートに重ならないところにも停留所・ルートのニーズはあるのではないか。事業規模を拡充し、ひまわりバスを充実させるべきではないか。

答弁

ひまわりバスが接続している名鉄バスの路線が補助対象ではないので、運行に対する国庫補助は出ていない。ひまわりバスは定時運行なので、停留所を増やすと時間がかかったり、乗車率の低下を生んだりする懸念がある。そのため、地域に合った移動手段を考える必要がある。

コメント

国の地域公共交通確保維持改善事業は愛知、三重、岐阜の路線バス1キロメートルにかかる費用の標準値で判断されるため、豊明のように密集した都市部の路線は赤字であっても黒字と算定される問題もある。国に対して制度の改善を求め、ひまわりバスの拡充を求める市民の要望に応えてほしい。

中堀 りゅういち 議員

子ども医療費助成制度の拡充について



質問の趣旨

入院費の無償化を高校生などまで拡充しているが、入院費だけではなく通院費も無償化の対象に拡充いただきたい。物価高騰をはじめとした経済的負担が豊明市民の皆様を直撃している昨今、健康そして命を本市が経済的観点からサポートすることこそが市民のための行政ではないでしょうか。

答弁

豊明市では出生から中学校3年生までの子どもの入院・通院医療費と高校生などの入院医療費について、保険診療の自己負担分を子ども医療費として助成していますが、令和6年4月診療分より、新たに高校生などの通院医療費について、子ども医療費の助成対象を拡大する予定で準備を進めております。

コメント

高校生世代の通院費無償化の背景にある「国保減額調整措置の廃止」であるが、現在は国からの明確な打ち出しではない状態である。この曖昧な状況下でも令和6年4月より施行いただけるとのこと。今後とも健康、命に対して、前向きな検討を継続いただくよう希望いたします。

毛受 明宏 議員

二級河川境川伐竹後の維持管理について



質問の趣旨

愛知県事業として、令和2年度より5カ年計画で進められている二級河川境川の伐竹工事と河川しゅんせつ工事は、4カ年目となっています。この工事が完了したから、維持管理が終わりというわけにはいかず、事業完了後を見据え、現段階で豊明市がどのように管理を進めていくか質問しました。

答弁

令和5年度についても、愛知県により伐竹工事が予定され、河川維持管理として草刈、しゅんせつなどを実施すると聞いています。豊明市としては右岸側高水敷に雑草や立木が生えないようにし、憩いの場にできないか計画しています。そこにつながる堤防部分の草が繁茂してきているので一部対応を予定していきます。

コメント

高水敷を広場として利用する場合、刈り込んだ後の竹の根の管理が今後のポイントとなってきます。元通りにならないようにご留意をいただきたい。ほかに、道路植樹樹と道路の見通しについて質問し、樹木成長で、見通しの妨げになる箇所を年間を通して維持管理するように要望しました。

武谷 としお 議員

スクールソーシャルワーカーについて



質問の趣旨

スクールソーシャルワーカーは教育現場において大変重要な役割を担っています。学校や地域及び民生児童委員との連携について伺いました。また、小中学校全校に1人ずつ配置する考えはあるか伺いました。

答弁

スクールソーシャルワーカーの役割は、関係機関と連携をつくるのが大事です。子どもたちの状況というのはかなりセンシティブな情報もあり、より慎重に対応していきたい。また、中学校区ごとに1人ずつ、合計3名を配置しているが、今後案件等が増えれば、検討していかなければと考えております。

コメント

近年、子どもたちが抱える問題が複雑化しています。スクールソーシャルワーカーに児童・生徒の問題を全て委ねるのではなく、学校や関係機関、地域がそれぞれの強みを生かし連携し、協働して問題解決に取り組むことが重要と考えます。

清水 義昭 議員

住宅が密集する館地区に、公園新設



質問の趣旨

住宅密集地区では、住宅が増え、空き地が減ってきていることもあり、休校日の子どもたちの遊び場が少なくなっている。館地区においては子どもの遊び場が極めて少ない状況になってきているが、対策はなされるのか。

答弁

新規公園の設置相談を受け、検討を重ねた結果、このたびの補正予算で計上した。名古屋短期大学グラウンド沿いにある愛知用水の土地を無償で借り、ここに公園を新設する検討を進めている。ブランコ、滑り台、ベンチ、公園灯、時計を設ける予定。近接する南館緑地には新たに健康遊具を設置する予定。

コメント

今回は少子高齢化について質問をしました。出生数の低下や社会保障費の増大など、多くの課題があります。子どもたちの遊び場を整えるなどの子育て支援策も少子化対策の一つと言えます。新設される(仮)館西公園においては、多くの方々に利用していただける施設になってほしいと願っています。

三浦 桂司 議員

豊明駅に「日本一大きな無人駅」の看板や駅周辺マルシェの開催を



質問の趣旨

豊明駅が、日本一大きな無人駅とインターネット(SNS)に書かれ、動画投稿もされて久しいものがある。そこを逆手に取り、日本一大きな無人駅の看板の設置や、豊明駅南にある豊明花き市場で開催されている花マルシェや軽トラ市、市民の人とともに駅周辺で、マルシェを開催してみたらどうか。

答弁

看板設置は一つの観光資源になり得ると思うので、内容を含めて検討していきたい。豊明駅周辺でのマルシェ開催は、花マルシェプロジェクトに合わせて、軽トラ市を開催することで事業規模が拡大して、駅周辺の活性化につながると考えられる。志ある市民の人や関係団体の協力があれば、しっかり支えていきたい。

コメント

その他に、アドボケート設置(意見交換支援員)、児童相談所等へ保護すべき子どもを発見した場合、どこに相談したら良いのか。また、交通困難地域対策として、ひまわりバスの停留所や、チョイソコとよあけの停留所がない地域に住む人への、交通手段について質問しました。

Topics

新議員研修会

令和5年5/23・24

改選後、初当選した議員が議会活動に必要な基礎的な知識を学ぶための研修会が開催されました。それぞれ期待や不安、緊張といった、それぞれの面持ちで新議員7名が研修会に臨みました。

研修会は2日間の日程で行われ、議長による講話、職員による議会概要、議会運営の説明、東部知多衛生組合などの現地視察といった内容でした。

初日は市政概要・条例・議員の心構え等で、議長、副議長による講話では議員の心構えの説明がされ、全員が真剣に聞き入り、豊明市への熱い想いがこちらにも伝わってくるほどでした。頼もしい先輩議員と市議会と一緒に働けると強く感じました。豊明市の概要説明では「今まで知らなかった」等の声も漏れ、驚きを隠し切れない様子も垣間見えました。

2日目は議会の運営についての説明・2期目議員との懇談・各施設の視察研修でした。初めの議会の運営については、複雑な内容もあり、各々が積極的に自分の考えや想いを発言していました。また、懇談では参加した2期目議員から丁寧かつ確かな説明で対応いただき、特に市街化の話題では2期目議員と新議員の各々が自分の想いをぶつけ合う場面もあり有意義な時を過ごせました。最後は東部知多衛生組合、愛知中部水道企業団、尾三消防組合と豊明消防署へ視察研修で、それぞれの組合の体制やシステムを学びました。

これらの研修を糧に、即戦力となるよう努力を重ねていきたいと思えます。(中堀)



(東部知多衛生組合視察)



(2期目議員との懇談会)



(尾三消防組合視察)

豊明市内在住・在学・在勤の方から、表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集します。

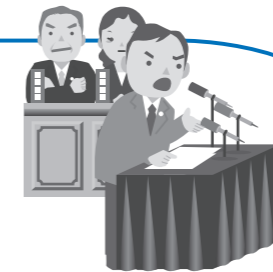
宛先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会 議会だより編集委員会
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp



豊明市にゆかりのあるものや、季節感のある作品をお待ちしています！

氏名・住所・電話番号・作品のタイトル、写真の場合は撮影場所・日時を明記の上、お送りください。作品は直接お持ちいただくか、郵送またはメールでお送りください。メールの容量は5MBまでです。現物の場合、返却のための発送はいたしませんので、掲載日から2カ月以内に引き取りにお越しください。以降は処分させていただきます。ご自身が撮影、制作された、他の場で受賞していない作品に限ります。顔がはっきり分かる人物が写っている場合は本人(未成年者の場合は親権者)の許可を得てお送りください。なお、表紙作品には題字やとじ穴等がかぶること、トリミング等を行う場合もあることをご了承の上、ご応募いただきますようお願い申し上げます。表紙は議会だより編集委員会にて選定し、採用された方にはご連絡いたします。11月1日発行分の締切は9月6日(水)です。
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。

どなたでも 傍聴 できます。



【本会議】：市役所本館4階 議場10時から
【委員会】：市役所新館4階 第1委員会室10時から
【一般質問】：発言順は市議会のホームページで公開します。



本会議や委員会の模様をインターネットで録画配信

豊明市議会ホームページ▶本会議・委員会録画中継質疑や答弁の詳細については、会議録で全文を確認できます。会議録は、市役所4階議会図書室、市役所1階市民コーナーで閲覧できます。また、市議会のホームページでの会議録検索システムをご利用ください。

市政に関する 要望



市政に関する要望等を議長あてに文書で直接議会に提出することができます。

請願・陳情の提出

請願書・陳情書は、議会事務局で受付しています。事務処理の都合により各定例月議会の初日の7日前までの提出にご協力ください。

提出後の流れ

- 請願(紹介議員が必要)
- 陳情(紹介議員必要なし) 事務局に持参されたもの

委員会審査

本会議で決定

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29 本会議 (議案上程、提案説明)	30	31 本会議 (一般質問)	9/1 本会議 (一般質問)	2
3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6	7 本会議 (議案質疑、委員会付託)	8 決算特別委員会	9
10	11 決算特別委員会	12 決算特別委員会	13 総務委員会	14 健康福祉委員会	15	16
17	18 敬老の日	19 建設文教委員会	20	21	22	23 秋分の日
24	25	26 本会議 (委員長報告、討論、採決) 全員協議会	27	28	29	30

※上記は予定のため、日程等が変更される場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

議会の傍聴のご案内

令和5年3月定例会議会から新型コロナウイルス感染拡大防止のため行っていた傍聴の自粛を解除しました。ぜひ足をお運びください。

■ 傍聴の受付

本会議または委員会開催時間の20分前から、市役所4階の議会事務局で受付を開始します。受付開始の時点で傍聴の定員を超えた場合は、原則として抽選により傍聴者を決定します。抽選にもれた方は、別室のモニターにて傍聴することができます。

■ インターネット録画配信

YouTubeで本会議・委員会の録画映像を配信しています。「豊明市議会」で検索し、ぜひご覧ください。

映像は、本会議の開催日の翌日以降（土日・祝日を除く）に公開されます。



市議会
YouTube

編集 後記

昨年度に「議会だより」の編集内容をリニューアルしました。今号から2年目となり、議会だより編集委員会のメンバーも変わりました。改選の関係により、今号の「特集ページ」はありませんが、次号からは、重要な案件、市民の方々の関心のある内容などを「特集ページ」で掲載していきます。これからも読みやすく、手に取っていただける「議会だより」になるよう取り組んでいきます。(林)

発行：豊明市議会
編集：議会だより編集委員会

電話：0562-92-1121

メール：gikai@city.toyoake.lg.jp

詳しい情報は豊明市議会
ホームページをご覧ください。

豊明市議会 検索



市議会HP

次回の議会だよりは11月1日発行